

(別紙)

平成23年4月1日

AGRISデータ提供サービスのデータ形式について

本資料はAGRISデータ提供サービス(以下「本サービス」という)で提供されるデータの形式を説明するものである。なお本仕様は予告なく変更することがある。

1. ファイル

本サービスで主力されるファイルの名称は、「業務一覧表.CSV」、「技術者一覧表.CSV」、「基本情報.CSV」、「業務分野.CSV」、「水系路線.CSV」、「キーワード.CSV」の6種類であり、それぞれ必要に応じて作成される。

このうち基本情報.CSVからキーワード.CSVまでは、4ファイルがセットで業務実績の登録内容をあらわしており、4ファイル間の関連はAGRIS登録番号で判明できるようにしてある。

各ファイルともCSV形式で1行目に各フィールドの説明があり、2行目以降が実データである。

2. データの形式

1) 業務一覧表.CSV

項目名	形式	最大サイズ	備考
業者コード	数字	10	
営業所コード	数字	3	
商号又は名称(全角カナ)	文字	100	
商号又は名称	文字	100	
営業所名称	文字	40	
AGRIS登録番号	文字	12	XXXXX-XXXXXX
業務名称	文字	60	
着手年月日	文字	10	YYYY/MM/DD
完了年月日	文字	10	YYYY/MM/DD

2) 技術者一覧表.CSV

項目名	形式	最大サイズ	備考
業者コード	数字	10	
商号又は名称(全角カナ)	文字	100	
商号又は名称	文字	100	
技術者ID	数字	14	XXXXXXXXXXXXXXXX
技術者氏名	文字	50	
技術者氏名カナ	文字	100	
生年月日	文字	17	例:”昭和 00年00月00日”

3) 基本情報 .CSV

項目名		形式	最大サイズ	備考	
業務実績	業務名称	文字	80		
	主な業務内容	選択	任意	例：測量業務”	
	業務段階	選択	8	“当初契約””契約変更””業務完了”のうち、現在の最新状態	
	着手年月日	文字	10	YYYY/MM/DD	
	完了年月日	文字	10	YYYY/MM/DD	
	契約金額	数値	19	千円単位	
	契約方式	選択	任意	例：”一般競争入札(標準型)”	
	落札方式	選択	16	“最低価格落札方式”、“総合価格落札方式”	
	契約形態	選択		“単独業務””JV”	
	契約変更日	日付	10	YYYY/MM/DD	
	契約変更回数	数値	2		
	登録区分	選択	1	“義務付け登録”、“自主登録”	
	AGRIS登録番号	文字	12	XXXXX-XXXXXX	
	案件番号	数字	20	農林水産省業務のみ	
	業務対象地域	文字	8	“ 県”	
業務対象地域名称	文字	40			
発注機関	発注機関	大分類	選択	任意	例：“国の機関””地方自治体”
		中分類	選択	任意	例：“農林水産省”
		小分類	選択	任意	例：“ 農政局”
	発注機関事業所名	文字	40	例：“××事業所”	
	発注部署名	文字	30		
	担当者	氏名(漢字)	文字	20	
		氏名(全角カナ)	文字	40	
技術者	管理技術者	漢字	選択	50	
		全角カナ	選択	50	
	照査技術者	漢字	選択	50	
		全角カナ	選択	50	
業者	業者コード	数字	10		
	営業所コード	数字	3		
	商号又は名称(全角カナ)	文字	100		
	商号又は名称	文字	100		
	営業所名称	文字	40		

4) 水系路線 .CSV

項目名		形式	最大サイズ	備考
業務実績	AGRIS登録番号	数字	12	“XXXXXX-XXXXXX”
業務実績	業務対象水系・路線等	水系区分名称	選択	“水系””路線” ”その他”
		水系番号・道路番号名称	文字	例:”一級水系 普通河川”
		河川種類・道路種別名称	文字	“ 水系”
		業務対象水系・路線等名称	文字	“××川”

5) 業務分野 .CSV

項目名		形式	最大サイズ	備考
業務実績	AGRIS登録番号	数字	12	“XXXXXX-XXXXXX”
技術者	主分野	文字	2	主分野の場合、「 」を出力
	業務対象分野	大分類	選択	任意
		中分類	選択	任意
		小分類	選択	任意

6) キーワード .CSV

項目名		形式	最大サイズ	備考
業務実績	AGRIS登録番号	数字	12	“XXXXXX-XXXXXX”
業務 キーワード	区分名称	選択	任意	
		大分類	選択	任意
		中分類	選択	任意
		小分類	選択	任意

(以上)